

A-cology



Vol.20



2018. 2月発行
株式会社エービーエム
エコアクション21推進委員会 発行

10~12月度環境負荷データ発表!!

環境方針との整合性を図りながら、12項目（電力、ガソリン、軽油、灯油、LPG、一般廃棄物、産業廃棄物、水、化学物質使用量、グリーン購入、社有車の燃費）について、環境目標とその達成に向けた活動計画を作成し取り組みを行いました。エコアクション21推進委員会において数値が発表され取り組みについて検証を行いました。委員会で出た意見は以下のとおり。

- ・電気は本社、南陽営業所ともに目標を達成しているが、厳しい冬となっており、使用量は増加傾向にあるので注視する。
- ・ガソリンは、9月までの実績を元に目標の見直しを行い、営業所は目標範囲内だったが、本社は目標に達することが出来なかった。こちらも厳しい冬が原因と思われる。
- ・LPGは、本社、営業所ともに目標を達成。こまめな節約意識が浸透してきた。
- ・廃棄物は本社、営業所ともに排出量、リサイクル率も目標を達成。ゴミの分別、リサイクルの意識が浸透したと思われる。
- ・化学物質使用量は大きく削減、化学物質を含まない洗剤へのシフトの結果である。
- ・グリーン購入も目標を達成。購入の際、カタログで確認するようにしている。ただし、エコ商品に代用効かない商品をやむを得ず購入することがある。
- ・社有車燃費は向上している。エコドライブへの意識が高まっている。
- ・本社の水が増加している。凍結防止で水をちよろちよろ出しているがそこまで増加することはないはずなので、様子を見たい。

項目	今年度目標	期間実績 (10月~12月)		達成状況		
		10月~12月	10月~12月			
本社	電力	平成27年度CO2排出量から13%削減	9,907 kg-CO2	9,485 kg-CO2	16.7%削減 ○	
	ガソリン	平成27年度CO2排出量から10%削減	25,925 kg-CO2	27,259 kg-CO2	5.1%増 ×	
	軽油	平成27年度CO2排出量から20%削減	7,762 kg-CO2	3,824 kg-CO2	60.6%削減 ◎	
	灯油	平成27年度CO2排出量から2%削減	2,337 kg-CO2	2,975 kg-CO2	24.8%増 ×	
	LPG	平成27年度CO2排出量から10%削減	79.4 kg-CO2	61.5 kg-CO2	30.3%削減 ◎	
	一般廃棄物	平成28年度排出量から3%削減	1,279 kg	766 kg	42%削減 ◎	
		平成28年度リサイクル率2ポイントUP	30 %	45 %	15ポイントアップ ◎	
	産業廃棄物	平成27年度排出量から20%削減 (全社共通)	1,774 kg	1,597 kg	28.0%削減 ◎	
	水	平成27年度使用量から11%削減	256 m3	237 m3	17.9%削減 ○	
	化学物質使用量	平成28年度排出量から5%削減 (全社共通)	3.96 kg	0.72 kg	32.7%削減 ◎	
	グリーン購入	エコ商品購入率70%以上 (全社共通)	70 %	75 %	5%アップ ○	
	社有車燃費	平成27年度燃費より18%向上 (全社共通)	9.92 km/ℓ	10 km/ℓ	0.6%アップ ○	
	南陽営業所	電力	平成27年度CO2排出量から5%削減	1,886 kg-CO2	1,511 kg-CO2	23.9%削減 ◎
		ガソリン	平成27年度CO2排出量から12%削減	3,728 kg-CO2	3,705 kg-CO2	0.6%減 ○
軽油		平成27年度CO2排出量から8%削減	1,970 kg-CO2	457 kg-CO2	78.7%削減 ◎	
灯油		平成27年度CO2排出量から21%削減	722 kg-CO2	805 kg-CO2	11.9%増 △	
LPG		平成27年度CO2排出量から5%削減	112.2 kg-CO2	88.9 kg-CO2	24.7%削減 ◎	
一般廃棄物		平成28年度排出量から3%削減	259 kg	205 kg	23%削減 ◎	
		平成28年度リサイクル率2ポイントUP	11 %	33 %	22ポイントアップ ◎	
水		平成27年度使用量から13%削減	150 m3	111 m3	35.5%削減 ◎	

株式会社エービーエムは、環境省が定めた「エコアクション21」という環境マネジメントシステムを導入し、その認証登録をいたしました。全社員がこの「エコアクション21」への理解を深め、より楽しくエコ活動を進めていただけるように、環境活動情報をこの「A-cology (エーコロジ)」で発信してまいります。このA-cologyは児童会館ようざんくんだよりの裏紙を再利用して発行しております。

今月のECO目標

乾燥するから意識して加湿しよう!!



冬は乾燥の季節、エアコン暖房が主流になり、部屋の湿度が低くなりがち。冬季に大流行するインフルエンザを引き起こすインフルエンザウイルスの生存率は湿度と密接な関係があるそうです。また加湿をすると体感温度も上がり、暖房の設定温度も下がるので、ということで、加湿器なくても加湿できる方法をご紹介します。

- ①洗濯物を部屋干し
- ②観葉植物を置く
- ③洗面器などに水を入れておく
- ④濡れたタオルを干す
- ⑤霧吹きで部屋に水を撒く
- ⑥鍋をする
- ⑦風呂場の扉を開けておく・・・いかがでしょうか。加湿器がなくてもいろいろ方法があります。体調管理だけでなく、エコにもつながる。さあ、今日は体も芯から温まる鍋にしませんか？

12月度 環境負荷表 (対象: 本社及び南陽営業所)

本社	購入電力	灯油	LPG	ガソリン	軽油	水使用量	一般廃棄物排出量	産業廃棄物排出量	化学物質使用量	工場用グリーン購入率
	(kwh)	(ℓ)	(m)	(ℓ)	(ℓ)	(m)	(kg)	(kg)	(kg)	(%)
H28	2,322	321	2.2	1,245	402	23	72.3	5	0	-
H29	2,289	572	1.1	1,371	311	39	135.3	0	0	86.0
増減	↓	↑	↓	↑	↓	↑	↑	↓	↓	-

社有車 E-1GP 2017-2018

12月	燃費	車種	所属	先月
1位	15.7km	日産デイズ	業務部	1位
2位	13.7km	トヨタプロボックス	企画・人事	3位
3位	11.9km	スバルサパー	設備管理部	4位
4位	11.7km	ホンダシャトル	設備管理部	5位
5位	10.5km	日産マーチ	南陽営業所	7位

12月も日産デイズが横綱相撲で磐石の1位をキープ。注目は徐々に順位を上げてついに2位に入ったプロボックス。雪を下ろす時しがちな暖気運転をしない、目的地に着いたらすぐにエンジンを切る、無駄な荷物を積まない、など徹底したエコドライブを心がけているそうです。5位には営業所のマーチが入りました。厳しい寒さが続いた1月、ちょっとしたエコ意識が順位に大きく影響しそう。1月もお見逃し無く。

営業所	購入電力	灯油	LPG	ガソリン	軽油	水使用量	一般廃棄物排出量	産業廃棄物排出量	化学物質使用量	工場用グリーン購入率
	(kwh)	(ℓ)	(m)	(ℓ)	(ℓ)	(m)	(kg)	(kg)	(kg)	(%)
H28	420	122	2.3	121	402	23	78.4	0	-	-
H29	328	143	0.7	177	0	9	33.2	0	-	100.0
増減	↓	↑	↓	↑	↓	↓	↓	↓	→	-

編集後記

ついにこのエーコロジーも記念すべき20号となりました。振り返ってみると第1号は「認証登録へキックオフ」という紙面でエコアクション21への取組がスタートするという内容でした。基本的な紙面のレイアウトは今と変わりはありませんが、文字が明朝体で無機質で印象が低い感じていた。今は少しでも目を引くようにイラストを多用したり、写真を使ったりと回を重ねるごとに紙面への工夫が見られるようになりそうです。せっかくの機会をかけて作っているの、いろいろな人にもてもらいたいなあ。と切実に思っています。感想もどんどんお寄せください。そんなことで、今度も楽しくエコしましょう。